

2020年2月27日  
ソニー生命保険株式会社

## 独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する「ソーシャルボンド」への投資について

ソニー生命保険株式会社（社長：萩本 友男）は、資産運用を通じた社会貢献への取組として、このたび独立行政法人国際協力機構（理事長：北岡 伸一、以下「JICA」）が発行するソーシャルボンドに投資したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。JICAが発行する国際協力機構債券（JICA債）は、ソーシャルボンドとして政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

また JICA 債の発行は、日本政府の「持続可能な開発目標（SDGs）実施指針改定版」において、SDGs 達成に必要な資金を確保するためのファイナンスとして位置づけられています。

当社は、生命保険会社としての社会的使命を全うし持続可能な社会の実現を目指すことを目的として、社会貢献活動に率先して取り組んでいます。資産運用においても、長期的に安心を提供するという生命保険会社の役割に照らし、持続可能な国際社会づくりに貢献することで社会的責任を果たしていきたいと考えています。

### <本債券の概要>

債券名	第 52 回国際協力機構債券
発行体	独立行政法人国際協力機構（R&I 格付け：AA+、S&P 格付け：A+）
償還年限	10 年
発行総額	100 億円
利率	0.055%

以上